

Science **made** smarter

AT235

Middle ear
assessment
made ideal

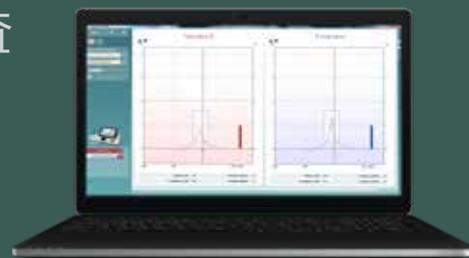
使いやすさを重視した
据え置き型
インピーダンスオージオメータ



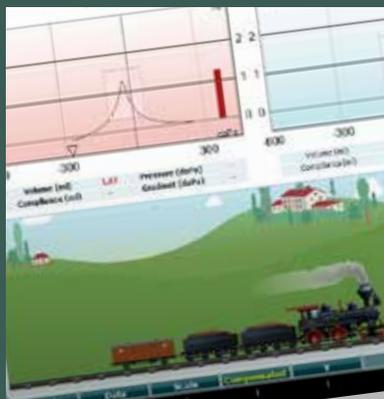

Interacoustics

据え置き型 インピーダンスオーディオメータ

ティンパノメリー・リフレックス検査・耳管機能検査



ティンパノグラムとリフレックス検査結果を一画面に表示



検査中に小児の気をそらすためのアニメーション動画

AT235 は、中耳疾患の診断や評価に役立つ検査装置です。

幅広い検査項目

AT235 を用いれば、ティンパノメリー、リフレックス(同側、反対側、減衰)に加えて以下の2種類の耳管機能検査が可能です。

- 鼓膜穿孔なし
- 鼓膜穿孔あり

AT235 Hバージョンはさらに乳児の検査に適した1000 Hzによる高周波ティンパノメリー、手動ティンパノメリーやリフレックス潜時検査も実施いただけます。また、耳管機能検査においては上記2種類に加えて耳管開放症も検査可能です。

AT235 は、簡易的な気導聴力検査が搭載されています。自動閾値検査もあります。マスキングはできないため、スクリーニング検査としてお使いください。測定に必要な気導ヘッドホンや応答ボタンなどは別売りです。

利便性を重視した AT235

AT235 は、据え置き型のインピーダンスオーディオメータです。

AT235 の本体には被検者500件、検査結果50,000件を保存することができます。また、オプションでSYNCライセンスを購入すると、PC接続してDiagnostic Suiteへ検査結果を転送し、OtoAccess/Noahデータベースへデータ保存することが可能となります。

検査結果は、専用プリンター(感熱式)より印刷できます。PC接続している場合は、A4プリンターによる印刷も可能です。

小児用アニメーション動画の搭載

小児に対してティンパノメリーやリフレックス検査を実施する際、AT235本体画面に電車のアニメーション動画を映すことができます。小児の注意を画面にひきつけて静止している間に検査できるため、スムーズに検査結果を得ることができます。

検査項目	AT235 B	AT235 H
ティンパノメトリー (226Hz)	○	○
ティンパノメトリー (678、800、1000Hz)		○
ティンパノメトリー (手動)		○
リフレックス (同側、反対側)	○	○
リフレックス減衰	○	○
リフレックス潜時		○
耳管機能検査 (鼓膜穿孔なし)	○	○
耳管機能検査 (鼓膜穿孔あり)	○	○
耳管機能検査 (耳管開放症)		○
簡易聴力検査 (気導のみ、マスキング不可)	○*	○*
自動簡易聴力検査 (気導のみ、マスキング不可)	○*	○*

*: 気導ヘッドホン、応答ボタンなどは別売りです。

AT235 B : 標準ライセンス
AT235 H : 専門ライセンス

本体画面は
 角度調整可能な
 カラーディスプレイ



使いやすさを追求した 操作性と機能

色	プローブ	ステータス
赤		プローブ未挿入 (右)
青		プローブ未挿入 (左)
緑		プローブ挿入中
黄		空気漏れ (下記いずれかの状態) - 密閉状態が維持されていない - 過度なノイズの検出 - 不適切なプローブ挿入
白		プローブ状態不明 (プローブは接続状態) ※この状態が継続する場合は、電源を一度オフにしてください。

プローブのステータスはAT235本体とプローブに色別で表示されます

カスタマイズ可能な
検査プロトコル

2種類のプローブ選択

AT235ではペン型プローブまたはショルダーボックス付プローブから選択できます。

ペン型プローブは持ちやすく、外耳道に挿入しやすい特長があります。ティンパノメトリーやリフレックス検査を素早く実施するのに適しています。

ショルダーボックス付プローブは検査時間が長くてプローブの安定性が必要な場合や、ノイズを最小限に抑えたい場合により適しています。また、コントラヘッドホンのヘッドバンド上の固定具、ネックストラップやクリップを使用してショルダーボックスを被検者へ装着して固定することができます。

オプションでプローブを両方選択いただくこともできます。プローブの校正値をプローブ側に保存しているため、簡単に取り換えることができます。

一目でわかるプローブステータス

プローブ上でプローブのステータスが色別で点灯するため、検査者は手元を見たまま検査に集中できます。検査中にプローブの挿入状態や状況を確認でき、スムーズに検査を遂行していただけます。

検査プロトコルを目的別に

自由にカスタマイズ

AT235は検査の目的により複数の検査項目を組み合わせることで独自の検査プロトコルを設定することができます。例えば、スクリーニング用の検査プロトコルや、より詳細な評価・診断用の検査プロトコルをそれぞれ設定できます。日常の検査業務に合わせた検査プロトコルを設定することにより、日々の作業効率を向上させることができます。

複数の検査結果を統合して表示

AT235のカラーディスプレイ画面で複数の検査結果の全容が一目で分かります。また、表示画面は角度を自由に変えられるため光の反射などで見えにくくなることもありません。

HDMI接続により、プロジェクターやモニターを使用することもできます。被検者への検査結果を説明する際に役立ちます。大画面に本体画面を表示して教育目的などで使用していただくこともできます。

操作ボタンの数は最小限に

AT235には必要最小限の操作ボタンしか配置されていません。操作ボタンと本体画面に表示されるテキストによって効率的に操作することができます。

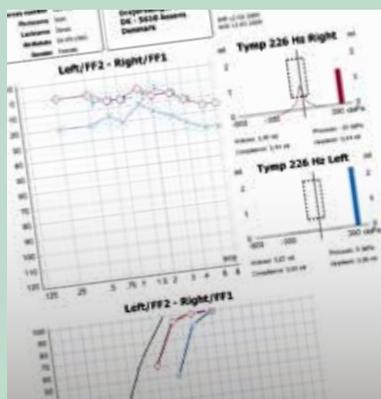
ペン型プローブ

ショルダーボックス付プローブ

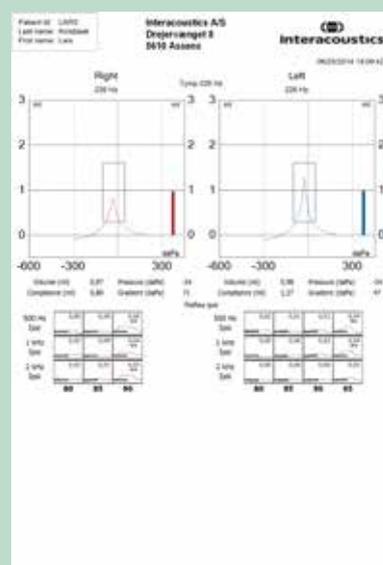


AT235は、
ティンパノメトリー 226 Hz、
同側・反対側 リフレックス検査、
耳管機能検査2種類を
標準搭載しています。

検査結果は、
専用プリンター（感熱式）で
印刷できます。
Diagnostic Suiteを使用すると
印刷レイアウトの
カスタマイズも可能です。



Diagnostic Suite 印刷ウィザードによる
印刷レイアウトの作成例（複数検査結果の統合）



PC経由のA4プリンターによる印刷例



SYNCEード使用時のPC画面

データ管理オプション

SYNCモードにより、
検査結果をOtoAccess/Noah
データベースに保存できます。
検査結果も
PC経由で印刷可能です。

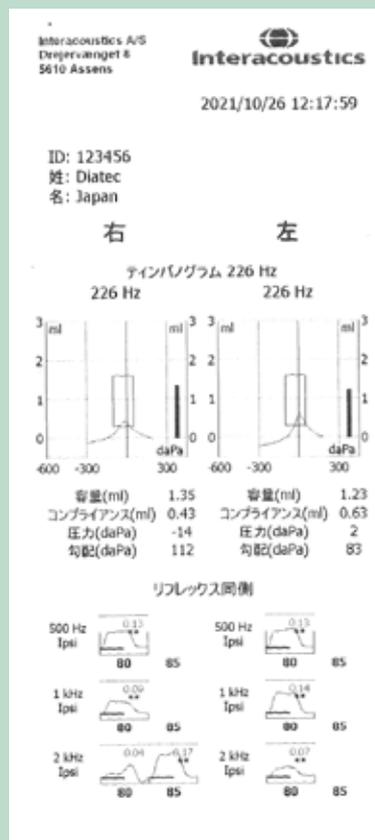
日本語に対応

AT235 は日本語に対応しています。検査結果や印刷結果などすべて日本語表示です。

日本語のほかにも英語、中国語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ギリシア語、イタリア語、韓国語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語、トルコ語など多様な言語に対応しています。

印刷

検査結果は専用プリンターで印刷できます（用紙幅 7.6cm）。また、OtoAccess/Noah データベースを使用してデータ保存している場合、検査結果はPC 経由で A4 プリンターから印刷することができます。



専用プリンター（感熱式）による印刷例

印刷レイアウトを自在に

A4 プリンターで印刷をする場合、印刷ウィザードで印刷レイアウトを自由にカスタマイズすることができます。この場合、オプションの SYNC ライセンスおよび OtoAccess/Noah データベースが必要となります。

カスタマイズ可能な印刷書式は、さまざまな検査項目に対応しています。以下のような設定が可能のため、用途に合わせた書式として作成し、使い分けすることができます。

- OtoAccess/Noah データベースからの被検者情報の取得
- 聴力検査とインピーダンス検査結果を 1 ページに統合
- 検査結果のコメント入力
- 施設ロゴの挿入（ビットマップ形式）
- セッション別に日付表示

Science made smarter

Interacoustics is more than state-of-the-art solutions

Our mission is clear. We want to lead the way in audiology and balance by translating complexity into clarity:

- Challenges made into clear solutions
- Knowledge made practical
- Invisible medical conditions made tangible and treatable

Our advanced technology and sophisticated solutions ease the lives of healthcare professionals.

We will continue to set the standard for an entire industry. Not for the sake of science. But for the sake of enabling professionals to provide excellent treatment for their millions of patients across the globe.

Interacoustics.com

一般的名称：インピーダンスオーディオメータ
販売名：インピーダンスオーディオメータ AT235
医療機器認証番号：229AIBZX00017000
医療機器分類：管理医療機器（クラスII）



【製造販売元】デマント・ジャパン株式会社 ダイアテックカンパニー
〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館16階
Tel: 044-543-0630 | Fax: 044-543-0631
info@diatec-japan.com | www.diatec-diagnostics.jp

標準構成品・消耗品

AT235本体、プローブ、反対側トランスデューサー、イヤチップセット、クリーニングツール、クリーニングフロス、電源アダプター、専用プリンター*、プリンター用電源アダプター*、感熱ロール紙*

*：購入する製品構成によって標準付属の有無が異なります。

検査項目

ティンパノメトリー（226、678*、800*、1000* Hz）
リフレックス検査（同側、反対側、減衰、潜時*）
耳管機能検査（鼓膜穿孔なし、鼓膜穿孔あり、耳管開放*）
簡易聴力検査（気導のみ、マスキング不可）**
自動簡易聴力検査（気導のみ、マスキング不可）**

*：AT235 Hバージョンのみ

**：気導ヘッドホンや応答ボタンなどは別売りです。

製品仕様	
安全性	IEC 60601-1、クラス I、B形装着部
作動環境	作動温度：15~35℃ 相対湿度：30~90%（結露なし） 大気圧：98~104 kPa
輸送・保管	輸送温度：-20~50℃ 保管温度：0~50℃ 相対湿度：10~95%（結露なし）
本体寸法	290 × 380 × 75 mm
本体重量	2.5 kg

ティンパノメトリー仕様	
刺激音	純音
検査周波数	226、678、800、1000 Hz
音圧レベル	85 dB SPL (≈ 69 dB HL) ±1.5 dB
圧力範囲	-600~+400 daPa, ±5%
コンプライアンス範囲	226 Hz：0.1~8.0 ml（外耳道容積：0.1~8.0 ml） 678、800、1000 Hz：0.1 ~ 15 mmho、すべて ±5%

リフレックス仕様	
刺激音	純音、ノイズ（広帯域、狭帯域、ローパス、ハイパス）
検査周波数	純音（同側）：500、1000、2000、3000、4000 Hz 純音（反対側）：250、500、1000、2000、3000、4000、6000、8000 Hz

オーディオメータ仕様	
刺激音	純音
検査周波数	125、250、500、1000、2000、3000、4000、6000、8000 Hz
音圧範囲	-10~70/90/100 dB HL（周波数により最大音圧は異なります）

